



2008～2009年度

中津平成週報

2008～2009年度 国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに

Make Dreams Real

国際ロータリー会長 李 東建

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

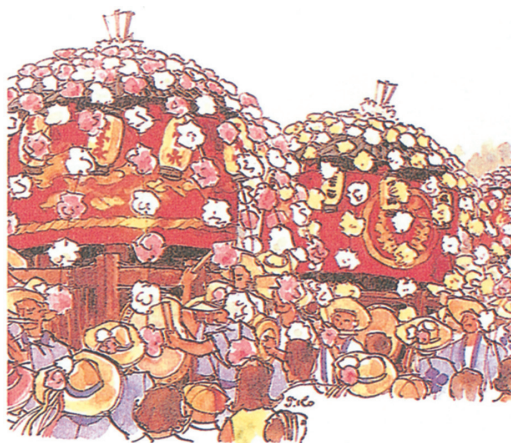
会長 加来敏男 幹事 矢頭和敏 会報委員長 田原和己

例会日/毎週木曜日 12:30 例会場/グランプラザ中津ホテル ☎24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org http://www.n-heisei.org/



第908回例会 平成20年11月13日(木)

◎本日の例会プログラム

ゲスト卓話「人権をめぐる課題②」

中津市教育委員会 社会教育指導員 西 俊二氏

◎次回例会プログラム ゲスト卓話「中小企業の決算書の見方について」大分県経営金融支援室総括 宮田一弘氏

前回(907回例会)の記録

平成20年11月6日(木)

■ビジター

なし

■出席報告

会 員 数 26名
免 除 者 数 0名
対 象 者 数 26名
本日出席者 21名
欠 席 者 数 5名
出 席 率 80.77%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 6名
メイクアップ 2名
欠 席 者 4名
修正出席率 76.92%→ **84.62%**

●メイクアップ

梶原(中津)、若松(中津中央)

●欠席者

松本、白石、津崎、渡邊

◎ロータリーソング

◎会長の時間 会長 加来敏男

今日から例会場が代わり、17年ぶりにグランプラザ中津ホテルにまたお世話になることになりました。今日ここに来て、創立当初からこの部屋で例会を行っていたことを思い出しました。当時はもっと人数が多かったので、円卓をいくつも交互に並べて随分狭かったように記憶しています。現在の我がクラブの人数ではこの部屋でもちょうど良いのかと思うくらいですね。でも来週からは2階の広い部屋の予定なのでもっとゆったりできそうです。

ところで、今日の新聞はアメリカ大統領選挙の記事で一杯です。民主党のバラク・オバマ氏が共和党のジョン・マケイン氏を大差で破り、当選したとのこと。アメリカ経済が最悪の状況下、イラク、アフガニスタンとの戦争を起こしたブッシュ時代を否定し、アメリ

カ国民は史上初めてアフリカ系(黒人)を大統領に選んだのです。「イエス、ウィー・キャン(われわれはきっとできる)」というオバマ氏のメッセージはアメリカ国民を鼓舞し、前向きな挑戦への意欲を取り戻させたのです。それにしても、アメリカ大統領選挙は1年がかりで行われます。まず政党別に予備選挙を行い、ここでオバマ氏はヒラリー・クリントン前大統領夫人と指名争いを激しく展開し、全国党大会でオバマ氏が統一候補に指名され、そして選挙人による投票でやっと昨日、大統領に当選したのです。来年の1月20日に大統領に就任し、任期は4年間ということで、今後のアメリカがどういう風になって行くのかを注目したいと思います。

◎幹事報告 幹事 矢頭和敏

●例会変更 なし

●週報受理 加古川平成RC、中津中央RC、仙台平

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」 “He Profits Most Who Serves Best”

成RC、中津RC

●幹事報告

- ・ガバナー事務所より「地区委員会委員選出についてのお願い」
- ・ガバナー月信届く。
- ・RI2720地区クラブ管理運営委員長より「クラブ管理運営に関するアンケート調査」協力をお願い。
- ・中津RCより12月度例会プログラム届く。

◎委員会報告

・辛嶋会員

2720地区2009～2010年度次期ガバナー補佐委嘱状受与 ガバナーエレクト 山崎 勝

◎ニコニコボックス

担当：会報委員会

○加来会長

新しい会場に戻りましたのでニコニコします。

○若松会員

17年前の誕生日に出て行きまして、今日戻ってきました。

○渡邊会員

1カ月ぶりに出席しました。今月から2カ月間プログラムの担当です。欠席しないよう頑張ります。

○矢頭会員

11月1～3日、中津地区、豊前、行橋までの野球大会で優勝しました。

○小路会員

11月8日13：00より、グランプラザで高圧酸素療法の講演会があります。

○八坂会員

支店に新しい車が納車されました。

◎ゲスト卓話

「人権をめぐる課題①」

中津市教育委員会

社会教育指導員 西 俊二氏



みんなで築こう人権文化

ー私たちと人権 第1部ー

1. はじめに

20世紀には、世界各地で数多くの戦争があり、多くの尊い命が奪われました。こうした時代の反省から、21世紀は「人権の世紀」として、すべての人の人権が尊重され、平和な社会をめざそうという願いが世界中に広がっています。人間は生まれながらに自由で平等であり、誰もが人間として幸せな生活を営む権利を持っています。すべての人は「性別」「社会的身分」「国籍」「人種」「門地」などにより、差別を受けることなく平等に権利を保障されています。しかし、実際にはまだ

女性、子ども、高齢者、障がい者、アイヌの人々、外国人、HIV感染者やハンセン病患者などをめぐるさまざまな差別や人権侵害が存在しています。また、最近では顧客データなどの流出や漏洩による個人のプライバシーの侵害や、インターネットによる誹謗中傷や差別を助長する表現など、新しい領域での人権侵害も生じています。人間は誰でも、世界中にその人は「ひとり」しか存在しません。一人ひとりが何ものにもかえがたい存在です。どのような立場の人でも、「尊厳と権利」は平等に守られるべきものなのです。人は一人ひとり個性や文化、生き方や考え方がちがいます。だからこそ、私たちは、お互いに自分と異なる考えや文化を認め合い、尊重しあうことが大切ではないでしょうか。

2. ビデオ「人権入門」をご覧ください。（一部抜粋）

【アサーティブな対応】

自分の言いたいことを攻撃的ではない表現で他人を傷つけることなく表現すること

人に強く主張する→相手を傷つける



人に言い出せない→自分を傷つける

◇思いやりって何でしょうか

赤ちゃんをなくした母親は…

嬉しかった言葉や慰めになった言葉

つらくて悲しかった言葉や傷つけられた言葉

◇「我慢しないで、すきなだけ泣いていいのよ」

◇一緒に泣いてもらった

◇「がんばって」

◇「上の子がいるからいいじゃない」

◇「早く元気になって」

◇「また次の子を産めばいいじゃない」

◇「〇〇ちゃんのことは、何度でも思い出してあげよう」

みなさんならどんな「声かけ」をしますか？

3. おわりに

中津市では「人権尊重社会」の実現に向けた基本的な考え方、各分野の現状と課題、具体的な取り組みを明らかにし、人権に関する施策を総合的にかつ計画的に推進するために「中津市人権施策基本計画」を2007年に策定しました。この基本理念「すべての人々の人権が尊重される社会」の実現は、「人権という普遍的文化の創造」をめざすという人類共通の願いです。わたしたちは、「市民一人ひとりがお互いに尊重し合い、共に生きる喜びを実感できるあたたかいまちの実現」、つまり、一人ひとりが身近なところから人権について考え、豊かな人権感覚を身につけ、すべての人が尊重されるあたたかい社会をめざそうではありませんか。

（文責：田原）